

気軽な情報交流の場に

地域と市政を結ぶ窓口に

まちづくりセンター

まちづくり活動の拠点として

連絡所がまちづくりセンターに変わってまもなく1年が経ちます。区政・市政の地域最前線で活動するまちづくりセンターをご利用ください。

一年目のまちづくりセンター

厚別区では、現在、区内に六カ所のまちづくりセンター（元の連絡所）を設置しています。各センターでは、所長（課長職）と二人の地区連絡員（非常勤職員）が、町内会・自治会などの地域団体との連携や地域課題の解決に向けた支援を行っているほか、諸証明の発行を区役所に取り次ぐ業務などを行っています。



セ各設
り集
づで集
ち外と
ま観も
央のし
中一併
厚別セ
ンター

センター
が気軽
におき
やすい
まちづ
くりの
拠点と
して



これまでは、連絡所として、地域と市政を結び付ける窓口の機能を重視していましたが、より地域の特徴を生かしたまちづくり推進の拠点とするため、平成十六年四月から、まちづくりセンターと名称を変えて新たなスタートを

切りました。

地域活動の発展に向けて

地域のまちづくり活動が活発になるように、各センターでは、住民の皆さんと相談しながら地区ごとにさまざまな事業に取り組んでいます。最近の例では、大谷地で親子が気軽に集まる場を求める声にこたえるため、厚別南まちづくりセンターが地元町内会などと協力して「大谷地パクパクスケット」の開催を実現しました。また、青葉まちづくりセンターでは、「(仮称)防災マップ」の作成作業が進められています。同センターの藤井和義所長は、「みんなで地域を見つめ、アイデアを出し合う過程を通して、住民同士の連帯感が深められています」と話します。こうした地域活動の発展には情報発信が重要になります。センターは、地



ビンすり
パクさ
まくい
くまち
づくり
の拠点
として
活動中
の様子
（上）大
谷地で
親子が
集まる
場を創
出する
（左）厚
別南ま
ちづく
りセン
ター



地区まちづくり会議とともに

区内の諸活動や行事などの情報を集約して、区役所を通じて報道機関に発信しています。また、厚別東まちづくりセンターでは、一月から、「まちづくりセンターだより」を発行して地区内の情報発信を始めました。

まちづくりセンターとしての大きな役割の一つが区内六地区で立ち上がっている「地区まちづくり会議」の運営支援です。会議の開催や打ち合わせがセンターで行われ、所長が調整役となつて運営を支えています。地区まちづくり会議では、町内会・自治会やPTAなどのさまざまな地域活動団体が集まり、より住み良いまちにするために話し合いが行われています。



情報と
課題の
共有を
通じて
地域の
課題を
共有し
て話し
合っ
てい
ます。

厚別区では、区の全体的なまちづくりを話し合う「(仮称)厚別区まちづくり協議会」を設立することとしており、第一回総会が三月七日に開催されます。

